ぼくらの社会科

遠足

六年　小川八千代

私達六年は、四月二十八日遠足に行きました。

始め役場で、わからないことや不思議に思うことを聞きました。

役場で働らいている人の数、ぜい金の決め方使い道、町の発てんにどんなことをしているのか、ていねいにお知えてもらいました。

町発てんのために、今度波のり道路ができるそうです。人口の少ない日吉、南条地区には住宅団地を作るそうです。ごみのしまつをするため、八日市場と共同でごみ処理場を作るそうです。

三里塚空港のベットタウンとして、住宅をふやし町の人口増をはかるそうです。

日吉、南条は、人口が少なく児童の数がへってきているからとのことです。

工場などをどんどんふやし、白浜を南のげんかん、日吉を北のげんかんにするそうです。これで町は、発てんすることでしょう。

バスに乗り、芝山へ行きました。そこで昼食をし、はにわ館へ行きました。

私達が乗れるくらいの馬のはにわや、ビーズの首かざり耳輪などありました。

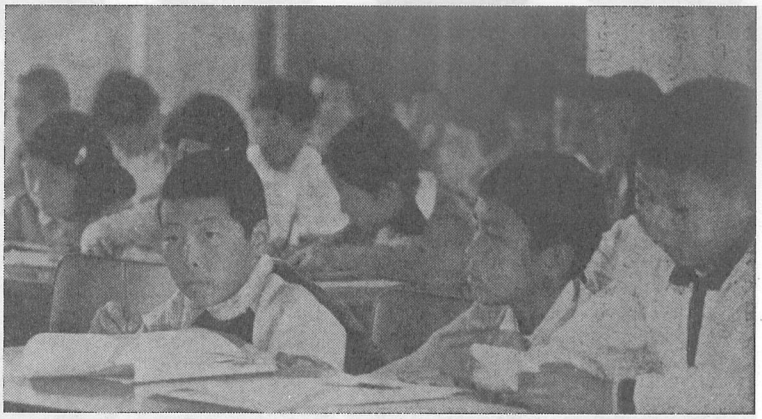
遠足でいろいろ勉強になりました。

役場見学

六年　伊藤　恵子

四月二十八日、私たち六年は役場、芝山古墳、はにわ館へ社会見学に行きました。

役場につくと係りの人が、二階の大会議室に案内してくださいました。



具体的な質問がたくさんでました

しばらくすると町の新聞「ひかり」と、役場の機構と町の統計の印刷物を配ってくださいました。

最初に、町長さんからあいさつがありました。

その中で、白浜小学校のしき地をふやして、体育館を造ること。今までにない立ばな設備の体育館だということでした。

私たちが質問したことについて、総務課長さんは、一つずつやさしくしかもていねいに教えてくださいました。

役場で働いている職員数、係、税金の決め方使い方、町議会の日数、公民館の数、県道のほそう　住民の希望や意見のとり入れなど、知らなかったことがよくわかりました。

その間に町長さんから、町のおおもとの考え、産業の振こう、教育の振こう、保健衛生の強化の三つの柱について聞きました。

役場の人にお礼を言い、芝山に向かうバスに乗りました。

役場見学は、社会科の勉強におおいに役だちました。

雨の日の交通に気をつけて

まもなくうっとおしいつゆの季節を迎えます。

この時期は、湿度が高いことなどから不快指数が高くなり、なんとなく気持ちが重くなります。

つゆの季節は、交通事故が多く発生するときです。

・雨の音で車の音が聞きにくい

・雨の方に気をとられる

・ぬれまいとして先を急ぐ

などの条件が重なって、とかく交通のルールが乱れがちになります。

つゆどきには、次のことによく注意してお互いに交通事故を防ぎましょう。

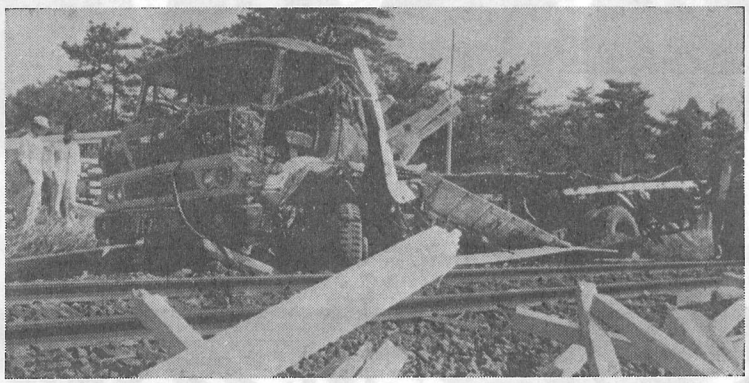
◎運転者は……

雨の降り始めは、大変危険です。

舗装された路面が、非常にすべりやすくなっていますので、いつもなら避けられる事故も避けられなくなります。

またあせりがでて、無理な運転をするための事故も多く発生します。

スピードを落として、車間距離をじゅうぶんにとって、慎重に運転しましょう。



桑郷の踏切で貨物列車と衝突し、大破したトラック

◎歩行者は：

雨にぬれまいとしてかけ出したり、飛び出したりしがちです。

また「かさ」などで視界が狭くなり、車への注意を忘れがちです。

道路の曲り角、車の直前、直後、見通しの悪いところなどでは、絶対に横断しないようにしましょう。